

平成 28 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ル ッ タ フ ル ッ タ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 C E O 長 澤 誠
(コード番号：2586 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 C F O 杜 山 悦 郎
T E L . 0 3 - 6 2 7 2 - 3 1 9 0

デリバティブ解約損の発生に関するお知らせ

当社は、輸入取引における為替変動リスクをヘッジする目的としてクーポンスワップ取引を取り組んでおりましたが、昨今の為替変動が不透明であることと、クーポンスワップの時価評価が当社業績に与える影響を排除するため、クーポンスワップ取引契約を解約致しました。平成 29 年 3 月期決算（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日）において、下記のとおり営業外費用としてデリバティブ解約損を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期決算におけるデリバティブ解約損の発生について

クーポンスワップ取引を解約したことにより、デリバティブ解約損として、当第 1 四半期累計期間において 54 百万円を営業外費用として計上する見込みとなりました。

なお、平成 28 年 3 月期において、デリバティブ債権 70 百万円計上していた事で、デリバティブ解約金 16 百万円を受け取る見込みとなります。

なお、上記見込み数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は今後様々な要因により当該見込み数値と異なる可能性があります。

2. 今後の業績に関する影響

デリバティブ解約損が業績に与える影響につきましては、平成 28 年 8 月 15 日に公表予定の「平成 29 年 3 月期第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」に反映し発表いたします。また、通期の業績に与える影響は軽微でありますので、業績予想の修正は行いません。

以上